

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。



くれよん
ひな祭り

くれよんでは、三月のひな祭りにちなんで設定保育で「ひな祭りカードゲーム」をしました。ゲームの内容は、完成の絵を見てもらい同じカードを選んでひな壇を完成させるゲームです。



子どもたちは、ひな人形や五人ばやしを覚えて探すのですが、「あれこれやったかな？」「似てるけどこれだと思ふな」と悩みながら参加していました。
当たっていた時には「やったー！」
「やっぱりこれだったんだね！」と喜んで楽しんでいました。
また、チーム戦だったのでチームのお友達とも相談して協力している姿も見られました。

ひな壇の完成を目指して、みんなで頑張ってます！

キャスト達がコメントしたレコードと写真がありました。それを見た利用者さんは「この人がお父さんで、この人が息子やねんで」と嬉しそうにみんなに教えてくれました。また、

主人公スズ子の家そのまま展示されていたり、おでんの屋台や、銭湯の番台、主人公が着た衣装など様々なものが展示されていました。催し物のひとつに映像技術を用いてバ



ーチャル衣装を着て登場人物になりきることができるようになっているものがあり、これが特に女性利用者さん達の間で大いに盛り上がりました。

他にも展示や催し物などを堪能され、皆さんとても楽しんで過ごされていました。



ヘルパー日誌

〜楽しみはプール〜

大阪市内には公共スポーツ施設がいくつかあり、療育手帳を提示する事でプールなどが無料で利用できます。

どの施設も設備がしっかり整っていて、バリアフリー面での配慮もあるので障がいがある方も利用しやすく、夏場は特に人気の外出先となっています。なかには、季節を問わず継続的にプールを利用されている方もいらっしゃいます。その方と初めて一緒にプールにでかけるようになり5年以上が経過しました。プールに行く前は、支援の中で何か運動を取り入れたいと希望があり、ウォーキングなどを行っていたのですが、ある日、公共スポーツ施設のプールを利用してみようという話になり、実際にプールを利用してみると、それが思いのほか楽しかったそうで「プールを

続けてみたい」と希望されるようになりました。プールがある公共スポーツ施設は市内にいくつかあるので、初めの頃は色々な施設(プール)をまわってみました。平野区内にあるプールに加え、電車やバスを乗り継いでようやく辿り着けるところまで出掛けた事もありました。遠い道のりでしたが、乗り物が好きな利用者さんにとっては行程も含めて楽しかったそうです。色々なプールを巡るうちにお気に入りのプールができて、今ではプールに行く時はほとんどその場所です。プールのスタッフさんや、利用されているお客さんとも顔馴染みになりました。時々「今日はいつもと違うプールに行きたい」という日があり、その時は最初の頃にプール巡りをしていた時のことを思い出します。

みんなで公園に

(くれよん)

土曜日や学校が早く終わった平日の日に、公園に遊びに行っています。

子どもたちは、公園に行くとすると学校での疲れを忘れたかのように思い切り楽しんで遊んでいます。

遊具で遊ぶことも多いのですが、子供たちの提案で鬼ごっこや缶蹴りをして遊ぶこともあります。



元気いっぱい遊んだ後は、少し疲れた様子なのですが、「楽しかったな!」「またみんなで遊びたいな!」と言って満足そうな表情です。



ブギの世界へ

生活介護藍(南館)



現在NHKで放送中の番組『連続テレビ小説 ブギウギ』をご存じでしょうか。戦後、ブギの女王といわれた笠置シズ子さんをモデルにしたドラマでNHK大阪放送局

では、実際の撮影で使用されたセットが期間限定(2024年3月1日~17日)で展示されています。生活介護藍(南館)では、3月14日と15日に1階利用者さんたちとそのセットを見に行きました。1階の利用者さんは朝ドラをよく観ている方が多く、今回のお出掛けをとっても楽しみにされていたそうです。入り口を入ってすぐの右手には大きなスクリーンがあり、ドラマの主人公のスズ子がコンサートをしている映像が流れていた、その下には



(3面に続きます)

新年会

生活介護藍（本館）では、1月11日に新年会を行いました。以前から要望があったカレーライスをみんなで調理して食べる事になりました。カレーパーティーに向けて、具材を買い出しに行くところから始め、デザートも作る事になり、本格的な調理イベントとなりました。買い出しには、土曜

日の散策活動で駒川商店街にでかけていることもあり、どのお店で買い物をするようか相談したり、野菜はどれくらい買うかと迷いながら準備を進めていきました。デザートの

フルーチェにも新年会らしくフルーツを盛ってみたいと提案があり、スーパーに買い出しに行くことでどんどん調理のイメージが膨らんでいきました。新年会の当日になり、



グループに分かれて野菜の皮むきや、カットから始めていきました。全ての具材をカットし終わった時の量は、家庭では見られないほどの野菜やお肉の量になり、みんなびっくりしていました。普段使うことがない大きな鍋で具材をじっくり煮込んでいきました。

令和6年4月より障がい福祉サービスの制度が一部改正されます。当法人としても新しい制度に沿った事業所運営に向けた準備を進めているところです。今回は大幅な改定ということもあり話題となっておりますが、当法人は変わりなく皆様に安心していただけるサービス提供を続けて参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

「美味しい！」

と、みんな大満足でした。なかにはおかわりをする人もいたり、デザートも食べて「おなかいっぱい！大変だったけど、楽しかった！」と、美味しく、楽しい新年会を過ごすことが出来ました。

